

「大学の世界展開力強化事業」

平成26年度保健学科学生海外派遣要項

平成26年4月16日
大学の世界展開力強化事業
運営委員会

1. 目的

研究教育交流実績のある海外大学への派遣を通じて、保健学科学生の国際感覚を涵養するとともに、学部間協定に基づく学生交換留学制度の推進に資することを目的とする。

2. 応募対象学年及び応募・派遣資格

対象学年：保健学科4年次生。（平成26年度における4年次生）

資 格：相当の英語力を有する

募集人数： 1名（アイルランガ大学への派遣）

3. 派遣時期は平成26年6月～12月。派遣先大学との協議による。

4. 派遣先大学

国名	大学学部等名	①募集人数、②派遣期間、③内容
インドネシア	アイルランガ大学（医学部）	① 1人 ② 4週間 ③ 保健学全般

大学の世界展開力強化事業について：

【プログラムの目的・養成する人材像】

神戸大学及び大阪大学の世界標準の教育を基盤に、ASEAN諸国との連携・協働により、ASEAN諸国の課題への的確な問題解決能力及び英語による実践的コミュニケーション能力を有する、医学・保健学グローバルリーダーとして活躍できる医師、教育研究者、高度医療専門職者、医療産業人を養成する。

すべての大学について諸般の事情により派遣大学、派遣人数、期間等の変更もありえます。

5. 選考等

- (1) 申込期限：下記期限までに別紙申込書及び学生派遣申請書を教務学生係へ提出すること。
平成26年 5月 23日（金）17時。

(2) 選考方法

学生派遣申請書・面接・成績等による選考

- (3) 選考に基き希望者の順位づけを行い、海外派遣学生として内定する。但し、相手大学・病院によっては、それぞれの基準、受入れポストの空き状況等の理由で海外派遣が実現しない可能性が常にあることを承諾しておくこと。
尚、派遣を希望する大学名はすべて選考申込書に記載すること。

- (4) 派遣者及び派遣先の決定は、運営委員会並びに保健学科会議が行う。
（決定後は別途通知する。）

6. 派遣経費

インドネシア、タイの各大学（世界展開力強化事業による派遣）：航空券及び宿舎については、大学の世界展開力強化事業サポートオフィス（国際保健教育研究センター）が手配し、経費は全額プロジェクトが負担する。

（選考方法等参考事項）

1. 選考方法については、学生派遣申請書・面接・成績等によるものとする。
2. 派遣が決定したら、派遣学生は大学の指示に従って下さい。
3. 海外で事件や災害などが発生した場合、神戸大学が学生の皆さん方の安全確保に最大限の努力をするために、「留学生危機管理サービス（OSSMA）」への登録が義務付けられています。派遣決定後、担当係から連絡がありますので、指示に従ってください。海外渡航・滞在中の事故や病気に備え、必ず保険の準備をしてください。クレジットカードに付帯している簡易な保険では不十分ですので、損害保険会社の海外旅行保険を掛けるようにしてください。
また、大学によっては各種予防接種済証明の提出が必要となる場合があります。
4. 派遣決定後の辞退（病気等）は、受入大学に迷惑を掛けることになるので、健康管理については、特に十分注意して下さい。
また、4年次に進級できない学生は派遣資格を失うので、派遣が決定した学生は進級できるように一層の勉学を期待します。
5. その他海外派遣の事務手続き等については、国際保健教育研究センター（内線 4568 水・金 8:30-14:00）へ照会して下さい。